



JKiC学術開発プロジェクト 募集説明会（2018期）

慶應義塾とJSR株式会社の産学医連携拠点である「JKiC（JSR・慶應義塾大学 医学化学イノベーションセンター）」は、応募型研究支援プロジェクトを創設いたしました。慶應義塾大学医学部・慶應義塾大学病院が保有する医学・医療技術と、JSR社が保有する化学技術の融合により、基礎研究を高いレベルで実施し、学術の発展に貢献できる研究テーマを募集します。

◆ 2018年6月11日（月曜日）

18：00～19：00

@JKiC棟1階会議室

◆ 2018年6月20日（水曜日）

18：00～19：00

@JKiC棟1階会議室

- 募集要領説明に加えて、個別相談もお受けいたします。
- 両日ともに同じ内容です。

お問い合わせ先



JKiC産学医連携部門（JKiC棟1階事務室内）
e-mail: jkic-info@adst.keio.ac.jp
担当：孤嶋・桂



JKiC 学術開発プロジェクト 募集要綱 (2018期)

対象者： 慶應義塾大学医学部の常勤研究者、大学院生※
※ 研究代表者が大学院生である場合は、指導教授などの専任教員が後見人となることで応募を可とする
(後見人とは、下記条件を満たす者。①講師以上の専任教員、②会計処理を含む研究遂行に責任を負える者、③契約上の責任者)
※ 研究代表者自身が研究費を使って実験に取り組むことを必須要件とする

募集期間： 2018年6月1日～7月31日

公募テーマ： 医学と化学の融合により、基礎研究を高いレベルで実施し、学術の発展に貢献できるテーマ

選考方法： 応募用紙(研究計画書)を元に、JKiC運営委員会が選定、必要に応じ面談

提出先： JKiC産学医連携部門 (JKiC棟1階事務室内)
e-mail: jkic-info@adst.keio.ac.jp 担当：孤嶋・桂

選考基準： 研究の独創性、研究計画の実現性、産学医連携に相応しいもの、将来の産業化が目指せるもの等

知財： 成果の帰属はその内容に応じて協議の上で決定。JSRは優先交渉権を保有。公的研究資金(AMED橋渡し研究事業など)との併願も可。ただし、JSRの優先交渉権とのコンフリクトが無いことを条件とする。他の外部資金に関して、申請予定および採択済み案件がある場合は、詳細について事前に申告すること。(エントリー時に提出する研究計画書にて申告する)

研究期間： 10月から1年間(進捗により、継続のための再応募を推奨することもある)

研究費： 300万円上限/年(大学による一般管理費を含む)として5件程度(継続案件含む)

場所： 応募者が所属する施設の使用を前提とする(JKiC施設の提供は応相談)

研究運用体制： ①定期的に進捗状況の報告と進め方の議論を実施
②研究期間終盤の発表会での報告、期間終了時の最終報告書の提出

研究期間終了後： 成果が認められる場合には、継続およびJKiCでの研究テーマとして共同研究に移行する可能性などがある